

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉	県所管課	環境生活部文化振興課
代表者	理事長 堂本 暁子	電 話	043-223-2406
所在地	千葉市中央区市場町11-2		
電 話	043-222-4231		
設立年月日	昭和60年4月16日		
ホームページ アドレス	http://homepage2.nifty.com/NPOC/		
事業内容	1、演奏会の開催 2、音楽教室の開催 3、音楽に関する講座の開設 4、その他法人の目的を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(H19.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	65,300
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	25,000	38.3%	1	
太陽堂印刷所	11,000	16.8%	2	
千葉銀行	4,000	6.1%	3	
千葉市	1,500	2.3%	4	
船橋市	1,500	2.3%	4	
千葉興業銀行	1,500	2.3%	4	
東京電力千葉支店	1,500	2.3%	4	
東京ガス千葉支店	1,500	2.3%	4	
市川市	1,000	1.5%	9	
松戸市ほか12者	16,800	25.7%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H19.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況 ※

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	16年度	17年度	18年度
総資産	101,615	94,830	95,737
負債	65,213	79,247	55,060
資本	36,402	15,584	40,677
累積損益	△ 28,898	△ 49,717	△ 24,623

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	16年度	17年度	18年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	243,840	212,916	235,502
経常損益	1,048	△ 20,818	25,093
当期損益	1,048	△ 20,818	25,093
減価償却前当期損益	3,571	△ 19,226	26,098

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	16年度	17年度	18年度
借入金残高	50,000	65,000	40,000
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	50,000	65,000	40,000
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

※公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 資本⇒正味財産の部合計

累積損益⇒基本金等を除く正味財産額

〈損益計算書〉 損益計算書⇒収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝当期収入合計－借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益⇒当期正味財産増減額－(特別損益項目の資産の増減＋特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益⇒当期正味財産増減額

減価償却前当期損益⇒当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	16年度	17年度	18年度
委託料	盲聾養護子校巡回コンサート 楽休験講座	10,080	10,080	11,360
補助金・交付金・負担金	音楽鑑賞教室事業負担金 県民芸術劇場事業負担金 人件費補助	81,381	79,591	97,743
合計		91,461	89,671	109,103

(2) その他

利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計				

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	16年度	17年度	18年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	21	21	21
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	1	1	1

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	17年度	18年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢(各年度末年齢)	**歳	**歳
平均年収(千円)	****千円	****千円
職員数(県派遣又は県OB)	21人(1人)	21人(1人)
職員平均年齢	44歳	45歳
平均年収(千円)	6,004千円	4,787千円

① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

② 役職員数は実人員を記入してください。

③ 平均年収は、役職員に支払われる役員報酬・給料+諸手当の総額を実人員で除して算出してください。

※実人員の考え方

・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人

・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

7 見直し方針の取組状況

見直し方針	関与縮小
見直しの概要	<p>県依存型の経営から自立型経営への転換</p> <p>1 安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な営業活動の展開 ・依頼演奏会の公演の増 ・会費収入の拡大等 <p>2 支出の削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費の見直し ・事業経費の見直し
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度楽団員及び事務局職員の賞与(4.4か月)の全額カット ・平成19年度楽団員の賞与全額カットと基本給の18%カット及び事務局職員の給与の15%カット・昇給延伸
その他(特記事項等)	経営改善計画を含んだ財団再構築計画に取り組んでいる。

※平成18年10月12日に千葉県行政改革推進本部で見直しを決定した27団体以外の団体について平成14年に決定した方針とその取組状況を記載ください。